

令和7年度 高齢社員活躍の「コツ」セミナー 開催レポート

開催概要

日時 令和7年10月17日（金）13:30～16:00
会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 910会議室
参加者 37名（経営者、人事労務担当者等）
満足度 91%



質問コーナーの様子



基調講演（70歳雇用推進プランナー 渡邊裕文氏）



事例発表（光タクシー株式会社 平野拓郎氏）



事例発表（社会福祉法人美芳会 大塚渉爾氏）

参加者アンケートより

- 企業の事例が聞けて参考になった。
- 高齢者の就業支援に対し、重要な情報をいただいた。

基調講演・事例発表①

基調講演

「改正高齢法と関係法令の対応方法」

JEED静岡支部70歳雇用推進プランナー

渡邊 裕文 氏（特定社会保険労務士）

まず初めに、我が国において高齢者が活躍している背景について解説された。急速な高齢化に加え、就労意欲の高まりと年金について分析。65歳以上で働いている人の割合は14%にも上り、企業側にとっては無くてはならない貴重な労働力であることを再確認した。

次に、高年齢者雇用安定法及び70歳までの就業確保措置について解説。すでに法律以上の措置を講じている企業が多いという現状を伝えた上で、就業規則を改正するにあたっては、対象者基準を設ける方法があることを説明された。

また、意外と知らない事業所が多いとして、「有期雇用特別措置法」いわゆる第二種計画の利用についても情報提供され、手続きも難しくないので申請されることをお勧めした。

最後に、同一労働同一賃金についての注意点を説明。どのような場合に不合理な待遇差と判断されるのか、事例をもとに紹介された。

参加者からは、「テンポよく要点を押さえた講演であった」「わかりやすく説明していただいた」と大変好評だった。

事例発表

「光タクシーの高齢社員はなぜ“楽しそう”なのか」

光タクシー株式会社

取締役 業務支援部長 平野 拓郎 氏

「令和7年度高年齢者活躍企業コンテスト」において厚生労働大臣表彰 特別賞を受賞された、光タクシー株式会社の事例発表。

従業員111名のうち100名が運転手で、そのうち91人が60歳以上、さらに46名が70歳以上。まさに、高齢者を支え、高齢者に支えられる会社である。

タクシー業界は、柔軟な勤務形態や休憩の取りやすさなどから、高齢者にとっては親和性が高い業界であるが、一方では高齢ドライバーによる事故が社会問題になっており、健康管理には力を入れている。産業医との連携により体調が回復した従業員も多い。

また、高齢者にとって負担となっていた細かい事務作業については、DX化を推進することで負担を減らした。デジタル機器への苦手意識を持つ方も多いが、独自のマニュアルを作成するなど、手厚く対応。「高齢者だから」を言い訳にしない職場づくりを紹介された。参加者からも、「70歳以上の高齢者でもがんばれることがわかった」「ソフト面の対応がよくわかった」と前向きな声を聞くことができた。

事例発表②・情報提供

事例発表

「高齢社員が活躍する多様な働きやすい職場づくりの仕組み」

社会福祉法人美芳会

理事長 大塚 渉爾 氏

社会福祉法人美芳会では、働きやすい職場づくりの取組みを職員に共有し、全従業員が法人の方針や情報を理解できるよう、ICT活用を推進している。

従業員への情報提供には動画配信も利用しており、都合のいい時間に何度も確認できるため、高齢社員にこそ利便性が高いことを紹介された。

有給休暇は法定より4日多く付与されており、1時間単位で利用可能。有給休暇の取得方法についても動画を通じてきちんと情報を伝えることで、働きやすい職場づくりにつながっている。

また、月1回、上長との定期面談を行っている。中高年齢層の従業員にとっては、家族の介護に関する相談や、健康面のヒアリングなど、無理なく働き続けるための重要な機会になっている。いつでも相談できる体制が整備されていることで、高齢社員の安心安全につながっていることを紹介された。

参加者からは、「人材管理の方法がよく知れた」「社員にも経営の視点を共有しているところが斬新」との声があり、新たな視点からの気づきを得られた方が多かった。

情報提供

生産性向上支援訓練のご案内

参加者アンケートより

- キャリア形成において、多くの情報を知ることができた。
- 具体的に検討してみたい。

情報提供

65歳超雇用推進助成金のご案内

参加者アンケートより

- ぜひ助成金を申請したい。
- 支給事例をもとに紹介され、わかりやすかった。

